

令和元年度第1回厚木市里地里山保全等促進委員会会議録

- 1 日 時 令和元年12月19日(木) 午前10時から12時まで
- 2 場 所 厚木市第二庁舎11階会議室
- 3 出席者 厚木市里地里山保全等促進委員会委員7人
事務局(理事、環境農政部長、環境政策課長、環境政策係長、環境政策係主査)5人
- 4 会議主管課 環境政策課
- 5 案 件 (1)平成30年度里地里山保全等促進事業の取組について(資料3)
(2)里地里山保全等活動認定団体に係るアンケート(案)について(資料4)
- 6 会 議 録 次のとおり

事務局	<p>【1 開会】</p> <p>—本年度第1回目会議開催の旨伝える。—</p>
委員長	<p>【2 あいさつ】</p> <p>皆さん、おはようございます。暮れのお忙しい中、御参集いただきましてありがとうございます。</p> <p>3人の方が新たに委員となられまして、是非とも色々な意見を賜りたいと思いますし、また、他の委員の方につきましても、さらなる多様な意見をお願いしたいと思っております。</p> <p>厚木市は、山、川、里山、里地、田んぼがあり市街地周辺が豊かな自然に囲まれていると認識しています。</p> <p>しかし、ただ放っておくだけでは自然は守れないですし、里山の多面的機能も発揮されないと思っております。</p> <p>多面的機能を発揮させるには、里山にどのように関わっていくかということが課題になると思われまます。</p> <p>現在、3地区7団体が約5.6万㎡、サッカー場にして11面程の面積の場所で活動をしておりますが、そこをコアにして地域の人だけではなく地域外の人を取り込みながら、いかに関わっていくかということが重要ではないかと思うのです。</p> <p>地域の人が、地域外の人と手を携えて沢山の経験や交流をすることで、里山における生物の多様性や多面的機能というものが、少しずつ理解されていくのではないかと思います。</p>

	<p>また、委員会だけではなく、実際に活動の担い手になっている方との理念の共有や、生物多様性の問題にしても戦略的にどのように行っていくかが必要となります。</p> <p>例えば、ある学校の校長先生をされていた方は、当時、ビオトープを作っていたのですが、その後の環境教育ということになると、ほとんど展開はしていないような状況だと私は思っております。</p> <p>これらを解消するためにも、現在、7団体が活動されていますが、本委員会と理念を共有できるような話合いの場や、活動の場を増やしていく必要があると思います。</p> <p>いずれにしても厚木市が里地里山条例を制定して、そこを環境保全して市民の癒しの場となるとともに、地域外から人が来て活動の担い手達と交流をすることで、経済的便益の追求ではなく、担い手達の意識が変革していくことが大事かなと思っております。</p> <p>是非とも、この委員会をコアとして、多面的機能や生物多様性の面で推進されることを願っておりますし、皆さんの御尽力をお願いします。</p>
事務局	<p>【3 案件ア 平成 30 年度里地里山保全等促進事業の取組について－資料3の説明－】</p> <p>【3 案件ア についての質問・意見等】</p>
A委員	<p>3地区で里地里山活動認定の要件を満たせば、どの団体でも補助の対象となると考えて良いでしょうか。</p>
事務局	<p>まず、継続的な里地里山保全活動が見込まれることが重要になります。</p> <p>他に、団体として規約等の設立要件が満たされていることや、所有者と対象の土地に活動協定を結んでいる等の要件もあります。</p> <p>市の里山の計画上の目標として、活動認定団体を令和2年度までに8団体にするという目標もあるので、もし要件に合致するような団体があれば、こちらからもアプローチしていきたいと思っております。</p>
A委員	<p>例えば、農協の組織でも、地域の農業体験を施策として行っており、里山の活動と類似する部分もありますが、申請をすれば補助を受けられるのでしょうか。</p>
事務局	<p>内容等を確認してもらい、里地里山の活動団体として、要件に合致するようであれば対象となり得ます。申請の御意向があれば、調整をさせていただければと思います。</p>

委員長	<p>定常の農協経営をしている中での活動推進もあると思いますが、ソーシャルミッション、ソーシャルアクティビティとして、農協でそのような部門を持って、特に耕作放棄地を対象とした体験活動というのであれば、スムーズに行く可能性があるのではないのでしょうか。</p>
B委員	<p>活動団体の中でグリーン成長桜だけが、財団からの寄付がありますがなぜでしょうか。</p> <p>また、財団としても支援するメリットがあると考えられますが、何か把握している事項はありますでしょうか。</p>
事務局	<p>かなり前の話になってしまうので、はっきりとは分かりませんが、鳶尾山に桜を植えるという主旨に、財団が賛同し寄付があったと聞いております。</p> <p>なお、グリーン成長桜は県の認定団体とはなっておりませんが、今年度に代表者の変更等があったこともありまして、申請の準備については、これからという状況です。</p> <p>財団の関係についても、準備等を進める中で、今後十分なヒアリングをしていきたいと思っております。</p>
委員長	<p>グリーン成長桜は、前身団体の鳶尾山に桜を植える会の時に、頑張って財団から寄付を集められましたが、それだけでは鳶尾地区の里地里山の保全として不十分で、もう少し包括的に行いたい意向で設立されたのではないかと思います。</p> <p>団体の活動自体が包括的になれば、行政との関わりも増え、県の認定団体という流れも自然ではあるかなとは思っていますので、事務局にも方向性として考えておいて欲しい事項です。</p>
事務局	<p>最終的には、7団体すべてが県の認定団体となれるように考えております。</p>
委員長	<p>現在の3地区以外で、例えば依知地区で団体の立ち上げを計画している場合などは、事務局はどのように考えておりますでしょうか。</p>
事務局	<p>今のところは、3地区のみで支援は考えています。</p>
委員長	<p>分かりました。他に何かありますでしょうか。</p>
C委員	<p>希望として全地域は難しいまでも、実際に活動場所に行き、活動団体に話を聞く機会があると良いと思います。</p>

事務局	<p>今年度の3月に活動団体から2、3名の方に出席をしてもらって、委員会の場を兼ねる意見交換会を予定しております。</p> <p>なお、現場に関しては、すべての団体を回りきれている訳ではありませんので、今後、現地に足を運んで団体が必要なものを把握していきたいと考えております。</p>
D委員	<p>行政にお願いになってしまいますが、この活動に限らず、すべての活動が少子高齢化の影響を受けています。</p> <p>個人的には、活動の継続性や発展性については、いかに若者を引き込んでいかが一番大事なことであり、また、その部分は危惧しているところでもあります。</p> <p>行政側でも、興味のある学生等に広報、宣伝活動を行い、技術の伝承を促す取組を図って欲しいと思います。</p>
委員長	<p>市として何か考えはありますでしょうか。</p>
事務局 (係長)	<p>中高生を対象には、中々難しい面もありますが、もう少し上の大学生には、里山の体験事業の一環としてボランティアでの活動参加をしていただいています。</p> <p>その中で活動の楽しみや、やりがいを見つけてもらえることで、将来、厚木の里山に戻ってきてもらえることにもつながると考えています。今後も、継続して連携できるような取組を進めていきたいと思っています。</p> <p>また、小学生につきましては市民ボランティアとして、家族と一緒に体験事業に参加している例もございます。</p>
事務局 (課長)	<p>今の説明の補足にはなりますが、活動団体の最大の課題としては、会員の高齢化や担い手不足ということが言われておりまして、企業や大学と連携して、事業の実施をさせていただいているところであります。</p> <p>また、今年度につきましては、玉川地区で神奈川県の子ども里地里山体験学校」を、NPO法人さんと一緒に実施しており、県内からも多くの親子連れが参加してくれました。</p> <p>今後も、認定団体の受入れ状況にもよりますが、同様の取組を積極的に行っていきたいと考えています。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>やはりプロモーションとマッチングが必要かなと考えております。</p> <p>プロモーション面では、これまでも、みどりの祭り等に活動団体が参加している例もありますが、より促すような方向性を考えて欲しい</p>

	<p>と思います。</p> <p>また、体験学校の実施では、ターゲットがあるならば小田急電鉄さんなどに協力していただいて、プロモーションを図っていくことも考えられます。</p> <p>マッチングの面ですが、企業、大学としては、メンタルヘルスにおける自然体験については、非常に重要なものと認識されている状況です。</p> <p>とある大学では、10人に1人が何らかの心の病を患っているなどということも聞いており、非常に有効な手立てではないかと考えられています。</p> <p>里山の多面的機能や生物多様性については、メディア等での訴えかけもありますし、興味を持っている大学の先生をターゲットとして、誘い込むようなマッチングの業務があらうかと思われます。</p> <p>是非、事務局として尽力いただければと思います。</p>
E 委員	<p>環境政策課では、生物多様性あつぎ戦略を策定しており、推進しているところではあると思いますが、里山の活動団体は獣害などと向き合っていく中で、生物多様性の理解は、中々難しい側面もあると思います。</p> <p>その辺はどのように助言していますでしょうか。</p>
事務局	<p>市も参加している、市民ボランティアを受け入れている団体では、現状として、生物多様性まで触れていくことは、難しいところがありますが、今後、何らかの形で取り入れていけるように考えていきたいと思っています。</p> <p>また、先ほど課長からのお話しにもあった、神奈川県「子ども里地里山体験学校」では、プログラムの中で生き物調査なども実施していることから、市としても参考にして、里地里山や生物多様性に関心が持てるような取組を、今後考えていきたいと思っています。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。3ページにビオトープの絵が掲載されていまして、市内の小学校に設置管理されているところもあります。</p> <p>もちろん校内で学ぶということも大事ではありますが、作ったものではなく、例えば、田んぼの跡地にマコモなどを植えて湛水管理することで、生物多様性は達成されます。</p> <p>里山周辺でも、そのようなものを設置して、生物多様性を達成した場所で環境教育を行うことを考えても良いと思います。</p> <p>七沢では観光協会の駐車場の下あたりに、クレソンの田んぼがありますが、生物多様性を促しているように感じています。</p> <p>また、次回開催予定の意見交換会でも、きっと提案がいくつか出て</p>

	<p>くると思います。</p>
D委員	<p>つい最近、都内でイノシシが出てニュースになりましたが、おそらく里山に風も光も空気もほとんど入らず、動物たちの食料がないこともあり、人里まで出てきてしまっているのではないのでしょうか。</p> <p>テレビを見ながらですが、里山管理の重要性を痛感したところです。</p>
委員長	<p>御意見ありがとうございます。</p> <p>里地に降りてきたイノシシなどは、山に帰りませんので、里山を整備したら防げるかと言われれば、残念ながら防ぐことはできません。</p> <p>ただし、その地域に竹藪などがありますと、そこを根城にしますので、整備をすることで防ぐことはできます。</p> <p>七沢の地域にも以前、竹などに覆われている箇所がありまして、イノシシが根城にしていたこともありましたが、現在は整備をして、ブルーベリー等を植えていることで、獣害を防げています。</p> <p>そういった意味でも、里山の保全活動を継続していくことは大切なことではないかと考えます。</p>
D委員	<p>飯山観音付近での落ち葉の清掃活動で、山に入って帰ってきましたらヤマビルにやられたことや、自宅で草むしりをしていた家族が、おそらく周辺に出現した鹿か猿が落とすであろうヤマビルにやられたといった経験があります。</p>
委員長	<p>里山整備やセラピー基地の案内で山に入る方もいらっしゃると思いますが、ヤマビルの被害が大きい場所でもあり、その辺の問題については難しいところですね。</p>
C委員	<p>森林インストラクターとして案内をしていますと、ヤマビルがすごくて、市外から来る人はヤマビルの被害にあってしまうと、厚木のイメージが悪くなってしまうので、気を付けているところです。</p> <p>今は良い薬もありますので、被害をかなり防げるとは思いますが。</p>
委員長	<p>ボランティアさんが、飯山観音から上の方は、きれいに掃き掃除をしてくださっていますね。</p>
C委員	<p>そうですね。しかし、男坂、女坂からさらに先の方に行ってしまうと、ヤマビルが酷いことになっています。</p>
委員長	<p>他にはいかがでしょうか。</p>

E委員	<p>今、獣害が酷いことになっています。</p> <p>やはり、出てきたら怖い目に合うようなことをしないとイケないのではないのでしょうか。</p> <p>市でも捕獲をしているとは思いますが、もう少し広範囲に、例えば里山の活動団体に積極的に貸し出すと良いのではないかと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>里山の活動団体で、獣害を避けるためのフェンスなど対策が、どれぐらいされているかは分かりませんが、この事業だけでは難しい面もありますので、他の部門と連携して取り組んでいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>市でもできる限りの対応を行ってはいますが、本委員会でも意見が出たことを、他の部門にも伝えさせていただきます。</p>
委員長	<p>基金の運用は、先ほど団体への補助金という話がありましたが、啓蒙活動などにも、是非使っていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>まだ、青写真の段階ではありますが、活動団体全体に波及するような事業の関係や、新規団体の初期投資などにも活用していくことを考えております。</p> <p>この委員会でも御意見をいただけると、より良い使途が示せると思います。</p>
委員長	<p>よろしいでしょうか。他に意見等がなければ、次の「案件イ 里地里山保全等活動認定団体に係るアンケート（案）」に進ませていただきます。</p>
事務局	<p>【3 案件イ 里地里山保全等活動認定団体に係るアンケート（案）について ー資料4の説明ー】</p> <p>【3 案件イ についての質問・意見等】</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次のステップに進むのに非常に重要なアンケートではないかと思えます。委員の皆さんにも聞いた方が良い内容があればお伺いしたいと思います。</p> <p>例えば、Q4の問題点などは、かなり出てくるとは思いますが意見交換会で、他の団体はどのように解決しているのか紹介してもらえば、活動も推進していくのではないかと考えますが。</p>

E委員	Q1(3)の会員数ですが、人数だけではなく高齢化のこともあるので、平均年齢など書いてもらおうと思います。
事務局	差し障りのない範囲で考えたいと思います。
E委員	また、Q2の支援を期待する点で、獣害動物の駆除のような項目を入れてもらえないでしょうか。
事務局	わかりました。盛り込みます。
D委員	団体での活動上の課題を解決した成功事例のようなものを、アンケートを取ってもらえると、他の団体にも解決法が波及していくのではないかと思います。
委員長	意見交換会で、課題をどう解決していくのかということについて、情報交換してもらおうことも考えていましたが、書いてもらっても良いと思います。
事務局	課題解決に対しての成功体験があれば、簡潔に書いてもらい発表してもらおう形で良いでしょうか。
D委員	それで良いと思います。他の団体にも良い影響を与えられると思いますので。
B委員	Q1(3)の会員数の箇所について、今後の見通しを入れてはどうでしょうか。
事務局	わかりました。盛り込みます。
委員長	他に御意見がありますでしょうか。
事務局	今、お気づきにならないこともあるかと思われますので、何かあれば12月中に、メールでもお電話でも構いませんので、御連絡いただければと思います。
事務局	【4 その他】 次回の会議日程等について事務局から説明。
事務局	【5 閉会】